

豊かな学びをめざす
かながわの「学び」づくり

横浜国立大学 青山浩之

かながわ学びづくり推進事業 — 基本的な「ねらい」 —

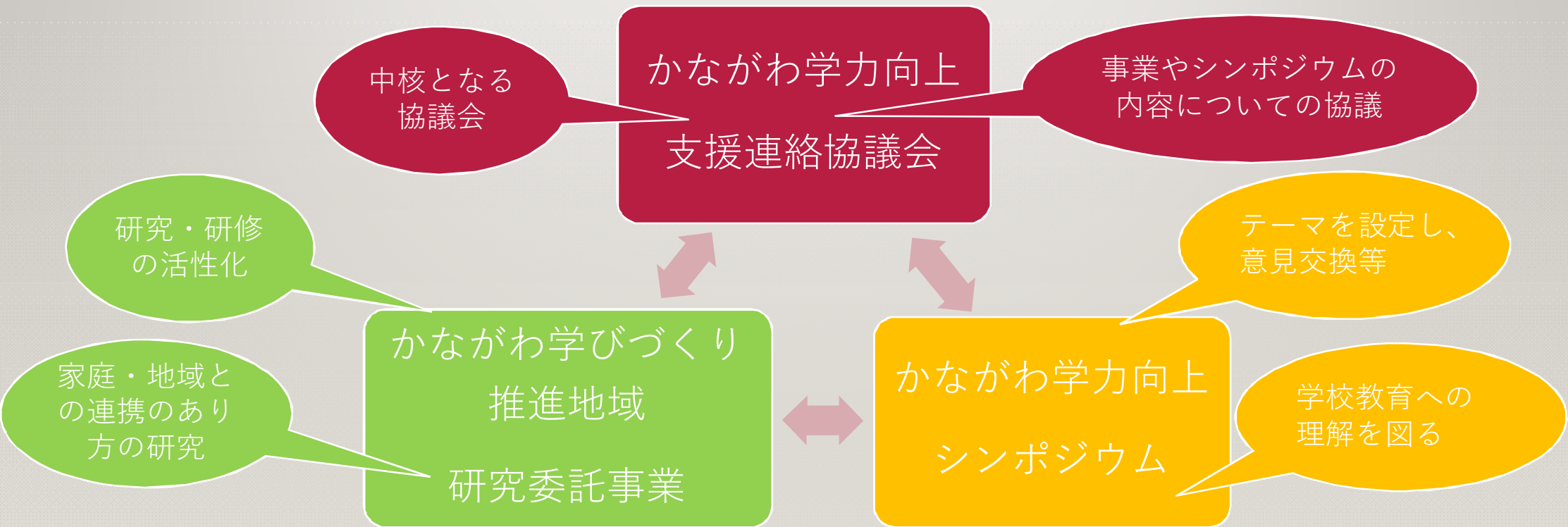
- かながわ学びづくり推進事業のねらい

授業の中で、「子ども同士の学び合う力」を育成し、**学びの質を向上させる**ため、**指導方法の工夫・改善、研修・研究に努める**

- かながわ学びづくり推進事業の基本

- **授業の中で**「子ども同士の学び合う力」の育成を図ること
- **教員自身が**自分の指導方法を常に振り返り、その際、校内で協働的・組織的な研究・研修を行う体制を整えること
- **校内の研修会・研究会には**、研究者や行政関係者がかかわることで、多面的な見方、考え方で議論を行うこと

かながわ学びづくり推進事業 — 3つの取り組み —



かながわ学びづくり推進事業

—かながわ学力向上シンポジウム—

【模索期】

| 年度 | テーマ（パネルディスカッション） |
|-----|--|
| H19 | 現状と課題、今後の改善 |
| H20 | かながわの学びづくりにおける学校と家庭・地域の連携について |
| H21 | 学力向上に向けた、学校と家庭・地域の役割について |
| H22 | 学校・地域・保護者・行政の役割を踏まえた具体的な取組み ～子どもたちの学習環境の向上について～ |

学校・家庭・地域の連携・協働
教員の授業力向上
家庭の協力による家庭学習の習慣化

具体的な推進方法
の模索

まずは
連携・協働
の模索

かながわ学びづくり推進事業

—かながわ学力向上シンポジウム—

【探究期】

教員の授業力向上
家庭の協力による家庭学習の習慣化

繰り返し
成果と課題
を問いつつ

| 年度 | テーマ (パネルディスカッション) |
|-----|--|
| H23 | 小・中学校における学力向上に向けた取組の成果と課題 |
| H24 | 小・中学校における学力向上に向けた取組の成果と課題 |
| H25 | 小・中学校における学力向上に向けた取組の成果と課題 ～校内の研究推進体制の構築と地域・保護者への発信の在り方～ |
| H26 | 小・中学校における学力向上に向けた取組の成果と課題 ～子どもの実態に目を向けて、チームで取り組む学びづくり～ |
| H27 | 小・中学校における学力向上に向けた取組の成果と課題 ～子どもの変容に目を向けて、チームで取り組む学びづくり～ |

学びづくり
の探求

学力
とは

組織
とは

取組を
共有す
るには

子どもを
見取るには

かながわ学びづくり推進事業

—かながわ学力向上シンポジウム—

【継承・発展期】

10年間の
取組を総括

| 年度 | テーマ（パネルディスカッション） |
|-----|--|
| H28 | これからのかながわの学びについて |
| H29 | 実践事例から学ぶ、チームで取り組む学びづくり |
| H30 | 子どもや先生が元気になるための学びづくり、つながりづくり ～校内研究のさらなる充実を目指して～ |
| R1 | 語り合おう 子どもたちの学びをつくるには |
| R2 | 今、楽しみながら学び続けるために |

学びづくりの主体は地域
地域・学校のボトムアップ
取組の発信、共有へ
教員・学校の主体的な取組へ

一人一人が
学びづくり
の
主体に

学びづくりを
きっかけに対話を

学びづくりから
つながりづくりへ

情報・課題
の共有から
行動の共有
へ

豊かな学びのために

「わかる授業」をとおして、子どもたちの「わかった」「できた」をつなげ、「勉強が楽しい」「学校が楽しい」と、子どもたちが感じることでできる学校づくりをめざす

『必携！かながわの学びづくり』

(神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課 平成28年6月)

社会や生活
の中で学び
を生かす

- 学校だけでなく、地域、家庭との連携をめざす
- 成果と課題を振り返り、発信と共有をめざす
- 学びづくりからつながりづくりへ、主体的な取組をめざす

学校・地域・家庭が一体となって、子供たちの学びを支え、「学びづくり」を楽しむ